

岡山連携中枢都市圏  
平成29年度の  
施策の取組状況

平成30年8月24日  
岡山市政策局政策部政策企画課



【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

施策	圏域全体の戦略的な産業振興に向けた仕組みの構築	事務事業	圏域での産業連関表の作成	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・圏域経済の流れを分析するためのツールとして産業連関表の作成について検討  (見込まれる効果) ・圏域の経済構造を明らかにするとともに、経済波及効果分析等の基礎資料を提供することができる。  (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、情報の収集及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の収集		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年5月19日 於:岡山市 参加市町:全市町 内容:圏域での産業連関表の概要と課題について(出席者:23名)  平成29年度第2回:平成29年10月30日 於:岡山市 参加市町:全市町(欠席:久米南町) 内容:圏域での産業連関表について費用対効果等による必要性及び活用策等の検討(出席者:16名)  ・協議の結果、圏域での産業連関表について作成しないこととした。 また、今後の事業内容として、既存の圏域経済データについて活用方法や分析方法などを学ぶ研修会を開催することとした。		・圏域経済等を分析していく上で、担当者のスキルアップを図る必要があり、研修会において効果的な手法を学ぶ。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

施策	強みをいかした新たな産業の創出・育成	事務事業	地域産業創出・新商品開発促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・異業種交流や同業種間連携に向けた交流会、商談会等の開催 ・大学・研究機関等との連携 ・健康な暮らしをサポートするヘルスケア産業の創出・育成  (見込まれる効果) ・創業や商品開発を促進することにつながる。  (岡山市の役割) ・岡山ヘルスケア産業連携協議会の運営(事務局) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組  (連携市町の役割) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組への協力 ・協議会事業への参加		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年5月25日 於:岡山市 参加市町:玉野市、備前市、真庭市、和気町、吉備中央町 内容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について  平成29年度第2回:平成29年10月6日 於:岡山市 参加市町:玉野市、備前市、真庭市、和気町、吉備中央町 内容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について  ※平成29年9月19日 岡山市・玉野市2市間協議 於:岡山市 内容:連携事業の事業化の検討について		・交流会、商談会等の開催については、県内関係団体等による既存の取組を前提として、どのような独自の有効な取組ができるか検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	岡山ヘルスケア産業連携協議会の会員数	85者 (平成28年度)	134者 (平成29年度)	155者 (平成33年度)

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

施策	安定した雇用の創出と人材の確保	事務事業	企業立地・支援
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	
(事業内容) ・誘致対象企業の労働力確保に係る相互支援等の市域を超えた連携による企業誘致に向けた検討 ・岡山県総合流通センターの流通業務団地としての更なる機能強化を図るための規制緩和やインフラ整備等の検討  (見込まれる効果) ・雇用の確保につながる。 ・企業活動環境の向上につながる。  (岡山市の役割) ・会議の開催、情報の収集及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・会議への参加、情報の収集		①誘致対象企業に対する雇用支援策について <赤磐市との連携> ・担当者協議の開催 平成29年度第1回:平成29年5月29日 於:赤磐市役所 内容:具体的な支援策について検討協議  平成29年度第2回:平成30年3月8日 於:赤磐市役所 内容:岡山市内に既立地である誘致企業から、福利厚生施設の建設について相談があったため、雇用支援策の一環として、岡山市及び赤磐市で連携して対応した。  ②岡山県総合流通センターのインフラ整備等について<早島町との連携> ・関係団体との協議 日時:平成30年2月27日 於:岡山県総合流通センター運営協議会事務局 内容:岡山県総合流通センター内の運営協議会事務局を訪問し、団地内における課題等について意見交換を行った。	
今後の課題・方向性		・①②の取組について、平成31年度の方針決定に向けて、企業ニーズの的確な把握のため、企業訪問や関係機関との協議、アンケート等を実施し、効果的な支援策の検討を進める。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値
	方針の決定	—	—
			目標値
			方針の決定

施策	安定した雇用の創出と人材の確保	事務事業	中小企業の経営健全化・人材確保等支援
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	
(事業内容) ・小規模企業に対するセミナーや後継者確保支援事業等の実施 ・圏域内企業による合同説明会の開催と新規学卒予定者等への参加の呼びかけ・マッチング  (見込まれる効果) ・販路開拓や後継者確保等が促進される。 ・企業の人材確保につながる。  (岡山市の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整		・担当者協議の開催 平成29年度第1回:平成29年5月25日 於:岡山市 参加市町:総社市、備前市 内容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について  平成29年度第2回:平成29年7月24日 於:岡山市 参加市町:総社市、備前市、(瀬戸内市 ※オブザーバー参加) 内容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について  平成29年度第3回:平成29年10月6日 於:岡山市 参加市町:総社市、備前市、(瀬戸内市、真庭市 ※オブザーバー参加) 内容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について	
今後の課題・方向性		・平成31年度に計画している合同説明会及び小規模企業向けセミナーに向け、関係団体による既存の取組との調整を図りながら、事業の詳細を検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値
	連携市町からの合同説明会への参加企業数	—	—
	小規模企業向けセミナーの参加者数	—	—
			目標値
			5社 (平成31年度)
			30人/回 (平成31年度)

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	新規需要創出・喚起促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・地域資源セミナーの開催等CLT建材をはじめとする地域資源のPR ・CLT建材の活用  (見込まれる効果) ・地域資源をいかした商品の知名度を向上させることにつながる。  (岡山市の役割) ・セミナーの開催等地域資源の魅力PRに向けた取組 ・CLT建材活用の推進  (連携市町の役割) ・地域資源の魅力PRに向けた取組みへの協力		・CLT建築物の建設 平成30年1月23日 於:錦保育園 内容:工事中CLT建築物(錦認定こども園)の構造見学会を実施  ・各種イベントでのCLTパンフレット等の展示紹介、利用につながる普及促進PR活動の実施  ・岡山県、真庭市と連絡調整を行いながら、CLT建築物の見学会などの紹介・PR活動の実施  ・錦認定こども園の開園 錦保育園について、平成29年度中にCLT建材を活用した保育室3室の増築工事を施工、平成30年4月に錦認定こども園として開園した。	・地域資源の魅力PRとコーディネート機能を担う人材の育成に向け、セミナー内容等について検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	地域資源PRセミナー参加者数	—	43人 (平成29年度)	500人(累計) (平成33年度)

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	特産農産物PR	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・生産団体等との協力を図り、県内外でのイベント等を活用した特産農産物のPR活動の実施  (見込まれる効果) ・各地域の特産農産物の知名度を向上させることができる。  (岡山市の役割) ・イベント等でのPRに向けた調整  (連携市町の役割) ・イベント等でのPRに向けた調整		・「おかやま秋の収穫祭 地産地消マルシェ2017」の開催 開催日:平成29年11月19日 場所:下石井公園(北区幸町) 参加市町:赤磐市 (玉野市、瀬戸内市、真庭市 ※オブザーバー参加)  ・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年10月24日 参加市町:赤磐市、和気町 (真庭市 ※オブザーバー参加) 内容:各市町の事業紹介、意見交換	・引き続き連携市町との協議を行い、マルシェの他、連携可能な取組について検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	岡山市主催の地産地消マルシェ来場者数	8,000人(平成28年度)	10,000人 (平成29年度)	10,000人 (平成33年度)

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

施策	国内外に開かれた広域観光の推進		事務事業	伝統工芸品発信	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印				
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (H29)		今後の課題・方向性	
(事業内容) ・イベントでのPR・販売 ・岡山の伝統文化に関する講習・研修の実施の検討 ・岡山市内の飲食店における伝統工芸品の活用に向けた検討  (見込まれる効果) ・伝統工芸品の知名度の向上と販売促進につながる。 ・圏域内観光客の増加につながる。  (岡山市の役割) ・発信事業の実施及び取りまとめ ・会議の開催 ・飲食店等との交渉、生産団体等との調整  (連携市町の役割) ・発信事業の実施 ・会議の開催 ・飲食店等との交渉、生産団体等との調整		・観光・イベントPR時にあわせた情報発信による販売促進  ・岡山城内の体験型観光の一つとして、備前焼工房の実施継続によるPR  ・担当者協議の実施 平成29年度第1回:平成29年12月25日 於:備前市 内容:来年度事業について  ・真庭市の特産品に係る視察を行い、郷原漆器、がま細工等の情報収集を実施 ・秋のおかやま桃太郎まつりにおいて真庭市のパンフレット等を案内所にて配布 (真庭市 ※オブザーバー参加)		・伝統工芸品生産団体等との協議、調整を図る。  ・伝統工芸品の活用に関与可能な飲食店等候補のリストアップ及び交渉を進める。  ・市独自での飲食店等候補のリストアップが困難なため、飲食店のインターネット検索サービス会社の活用を検討する。	
KPIの状況	指 標		基準値	現状値	目標値
	協力店舗数		—	0	10店舗 (平成33年度)

施策	国内外に開かれた広域観光の推進		事務事業	圏域内周遊に向けた歴史・文化資源発信	
関係市町	★津山市 ■玉野市 ★総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ★真庭市 ★和気町 ★早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印				
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (H29)		今後の課題・方向性	
(事業内容) ・歴史・文化資源等に基づくストーリー化による魅力創出と情報発信 ・歴史・文化資源を周遊するサイクリングロードの整備 ・2次交通も含めた圏域内周遊ルートの検討  (見込まれる効果) ・観光客の滞在時間の増加につながる。 ・圏域内観光客の増加につながる。  (岡山市の役割) ・事業の実施及び取りまとめ、関係団体等との調整  (連携市町の役割) ・事業の実施、関係団体等との調整		・あさのあつこ氏執筆による歴史・文化資源をテーマにした短編集を制作(3,000冊)し、連携中核圏内の小中学校や図書館、観光センター等に配布  ・短編集完成記念対談イベントによる情報発信 平成29年11月27日 於:イオンモール岡山  ・「古代吉備に心を馳せる古墳ツアー」の実施 平成30年3月11日 (参加者23名)  ・県内統一のサインを用いた吉備路サイクリングロードの整備  ・ルートが分かりにくい交差点への路面サインの設置  ・既存の案内看板の更新  ・路面の段差解消や補修のための工事を実施		・短編集を楽しみ体感できる各市町の仕掛けづくりを検討する。  ・サイクリングロードの活用に向け、平成30年度作成予定のマップを活用し、PRを強化する。	
KPIの状況	指 標		基準値	現状値	目標値
	圏域内観光入込客数		18,513千人 (平成27年)	18,919千人 (平成28年)	23,000千人 (平成33年)

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	岡山型ヘルスツーリズム拠点化	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・ハラル対応を中心とした岡山独自のムスリム観光客受入体制整備 ・農業・農村体験等の観光メニュー化 ・郷土芸能・軽スポーツ等の観光メニュー化 (見込まれる効果) ・ムスリムをはじめとする国内外からの観光客増加につながる。 ・観光客の滞在時間の増加につながる。 (岡山市の役割) ・事業の実施及び取りまとめ ・岡山型ヘルスツーリズム連絡協議会の運営(事務局) (連携市町の役割) ・事業の実施 ・協議会の会員としての参加		・岡山型ヘルスツーリズム連携協議会の運営 第1回幹事会:平成29年4月26日 於:岡山市 ・ムスリム対応セミナー開催 平成29年7月27日 於:岡山市(16団体26人参加) ・おもてなしマーク「ピーチマーク」の認定 44件の飲食店等を認定(平成29年度実績) ・ムスリムツアーアシスタントの研修実施 平成29年8月5日、平成30年1月21日 於:岡山市 ・ムスリムガイドブックの改訂とWEBサイトの管理・運営 ・旅行博出展及び商談会参加 マレーシア/MATTA FAIR(9月、3月) インドネシア/Garuda Travel Fair(9月、3月) ・現地旅行代理店の招請ツアー実施 平成29年8月 マレーシア2社、インドネシア3社 ・ブLOGGER招請ツアー実施 平成29年11月～12月 マレーシア、 平成30年2月 マレーシア・インドネシア ・マレーシアの教育旅行誘致 平成29年11月 生徒30人 於:岡山学芸館高校	・ピーチマーク取得店舗の増加を目指し、継続した働きかけを行うとともに、ムスリムツアーアシスタントの育成指導の充実等による認知度の向上を図る。 ・マレーシアやインドネシア国内での知名度が低いいため、継続的なプロモーションによる情報発信に取り組む必要がある。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ムスリム観光客宿泊者数	859人 (平成27年度)	1,990人 (平成28年度)	4,059人 (平成32年度)
	観光入込客数	11,493千人 (平成27年)	12,043千人 (平成28年)	15,300千人 (平成32年)
	ハラル認証及び岡山おもてなし基準を満たした店舗・施設数	5店舗(施設) (平成27年度)	48店舗(施設) (平成29年度)	71店舗(施設) (平成32年度)

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	アートイベントの連携による情報発信	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・アートイベントに関する情報共有や情報発信の相互協力 (見込まれる効果) ・圏域内外に広く周知することができる。 ・観光客の滞在時間の増加につながる。 ・圏域内観光客の増加が期待できる。 (岡山市の役割)(連携市町の役割) ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整		・瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし推進委員会全体会議への出席 平成29年8月30日 於:玉野市	・各市町が実施するアートイベントの情報集約に取り組む	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	地域高規格道路「空港津山道路」の整備促進	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		
<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港津山道路整備促進協議会を通じた要望活動の実施</li> <li>・効果的な事業の進め方の提案や、必要性や効果に関する啓発活動の検討・実施</li> </ul> <p>(見込まれる効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な交通の確保ができる。</li> <li>・観光交流の拡大、企業活動の活性化、産業の振興、救命救急活動の迅速化さらには災害時の緊急輸送路の確保につながる。</li> </ul> <p>(岡山市の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の会員として、要望活動の実施</li> <li>・啓発活動等の検討・実施</li> </ul> <p>(連携市町の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の会員として、要望活動の実施</li> <li>・啓発活動等の検討・実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望活動の実施 ※空港津山道路整備促進協議会の会員として 平成29年7月19日 岡山県、岡山国道事務所、国土交通省中国地方整備局</li> <li>平成29年8月3日 国土交通省、県選出国會議員</li> <li>平成29年10月23日 岡山国道事務所、国土交通省中国地方整備局</li> <li>平成29年10月30日 国土交通省、県選出国會議員</li> <li>・勉強会の開催 平成29年12月12日 参加市町：津山市、久米南町、美咲町 (鏡野町、勝央町、奈義町 ※促進協議会の会員)</li> </ul>		
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	要望・啓発活動等の実施実績数	1回／年 (平成28年度)	3回／年 (平成29年度)	3回／年 (平成33年度)

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	中国横断自動車道岡山米子線4車線化の促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 <input type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		
<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山自動車道利用促進協議会を通じた要望活動、「岡山自動車道周辺ガイド」等の作成及び広報等</li> <li>・利用促進につながる取組の検討・実施</li> </ul> <p>(見込まれる効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な交通の確保ができる。</li> <li>・観光交流の拡大、企業活動の活性化、産業の振興、救命救急活動の迅速化さらには災害時の緊急輸送路の確保につながる。</li> </ul> <p>(岡山市の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施</li> <li>・利用促進につながる取組の検討・実施</li> </ul> <p>(連携市町の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施</li> <li>・利用促進につながる取組の検討・実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望活動の実施 ※岡山自動車道利用促進協議会の会員として 平成29年7月24日 国土交通省中国地方整備局、西日本高速道路(株)中国支社</li> <li>平成29年7月25日 国土交通省、県選出国會議員</li> <li>・利用促進につながる勉強会 (高速道路料金割引に向けた勉強会) 平成29年5月31日、7月11日、8月31日 於：岡山市 参加市町：総社市、真庭市、吉備中央町</li> <li>・「岡山自動車道周辺ガイド」等の作成</li> </ul>		
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	交通量の推移 (賀陽IC～北房JCT)	9,183台／日 (平成27年度)	9,184台／日 (平成29年度)	10,000台／日以上 (平成33年度)



【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	岡山市と早島町を結ぶ国道2号等幹線道路の渋滞対策の促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・国道2号岡山バイパス建設促進期成会を通じた、国道2号の主要な交差点の立体化等の要望活動の実施 ・岡山市と早島町間の道路に関する調査・研究 ・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備促進  (見込まれる効果) ・円滑な交通の確保ができる。 ・交通事故の防止につながる。  (岡山市の役割) ・期成会の会員として、要望活動の実施、調査・研究の実施 ・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備  (連携市町の役割) ・期成会の会員として、要望活動の実施、調査・研究の実施		・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備事業の実施  ・要望活動の実施 平成29年8月2日 国土交通省、県選出国會議員		・慢性的に著しい渋滞が発生している国道2号の主要な交差点の立体化の必要性及び緊急性が高いことから、期成会会長の岡山県と協議し、今以上に効果的な要望を検討する必要がある。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	(市)藤田浦安南町線事業進捗率(事業費ベース)	36% (平成28年度)	50% (平成29年度)	100% (平成32年度)

施策	ESDによる人づくりとネットワーク化の推進	事務事業	ESD実践	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・職員等を対象としたESD研修の共同実施 ・シンポジウムや学習会開催等住民等へのESDの啓発 ・各地域の課題に対するESD手法を用いた実践に向けた検討 ・学校と地域が連携した地域づくりの促進と学校の魅力づくりの検討 ・旭川流域市町等の住民間・学校間交流促進と情報発信の検討 ・住民間の学び合いによる観光資源の再発掘とルート化提案の検討  (見込まれる効果) ・圏域住民のESDについての認知度向上につながる。 ・ESD活動への参加が促進される。 ・ESD活動のネットワーク化が促進される。 ・相互に「学びあい、気づき、行動する」人づくりにつながる。  (岡山市の役割) ・職員等を対象とした研修会、会議等の開催 ・関係団体等との調整  (連携市町の役割) ・職員等を対象とした研修会、会議等への参加・参画 ・関係団体等との調整		・担当者会議の開催 平成29年度第1回：平成29年6月2日 於：岡山市 内容：平成29年度事業の具体化と30年度計画、予算策定について  平成29年度第2回：平成29年10月31日 於：岡山市 内容：平成29年度事業報告と今後の計画、予算策定について  ・研修会の実施 (岡山市、真庭市、津山市で開催) 日時：平成29年10月6日(参加者37人) 於：岡山市勤労者福祉センター 主なテーマ：SDGs(持続可能な開発目標)を理解する ※研修後に連携市町担当者と打ち合わせ  日時：平成29年12月14日(参加人数37人) 於：真庭市久世公民館大ホール  日時：平成30年1月24日(参加人数54人) 於：津山市総合福祉会館4階大会議室		・これまでESD関連の事業が少なかった市町において、ESD担当窓口を明確にする。  ・ESDの共通理解を広げ、圏域共通の様々な地域課題を解決するため、効果的な研修会の内容について検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ESDの理解を深める研修会参加者数	—	128人 (平成29年度)	450人(累計) (平成33年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	NPO法人等の「こんなことができますリスト」等の情報発信	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町    ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・圏域内のNPO法人等の活動内容や活動圏域、得意分野等を掲載した「こんなことができますリスト」の作成と協働推進専用ウェブサイトでの公開 ・NPO法人等と同ウェブサイトへの団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる  (岡山市の役割) ・協働推進専用ウェブサイトの運営 ・NPO法人等に対する団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ ・岡山市及び連携市町の協働推進施策及び解決を図りたい社会課題の取りまとめ及び発信  (連携市町の役割) ・NPO法人等に対する団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ ・各市町の協働推進施策及び解決を図りたい社会課題の発信		・担当会議の開催 平成29年度第1回:平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:11市町  平成29年度第2回:平成29年10月31日 於:岡山市 参加市町:11市町  ・「ひろがる協働～岡山連携中枢都市圏[ESD・協働]の取組」コーナーの新設 岡山市のWEBサイト「つながる協働ひろば」に、連携市町の協働の取組を紹介するコーナーを新設し、「こんなことができますリスト」等の掲載を行った。(平成29年11月)		・各市町からの解決したい課題の掲載が進んでおらず、掲載するメリットを打ち出し、掲載を進める必要がある。  ・「こんなことができますリスト」の情報量がまだ少ないので、掲載するメリットを打ち出し、掲載する団体を増やす必要がある。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	広域の「こんなことができますリスト」掲載団体数	—	9団体 (平成29年度)	25団体 (平成33年度)

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	官民協働事業の促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町    ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・市民団体等と行政の協働事業の実施及び交流会(事例報告会・研修会)等の合同開催  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる  (岡山市の役割) ・広域での取組を視野に入れた「市民協働推進モデル事業」及び「ニーズ調査事業」の実施及び報告 ・交流会等の開催  (連携市町の役割) ・官民協働事業の事例収集及び報告 ・交流会等への参加又は岡山市との合同開催		・担当会議の開催 平成29年度第1回:平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:11市町  平成29年度第2回:平成29年10月31日 於:岡山市 参加市町:11市町  ・岡山市市民協働推進モデル事業・ニーズ調査事業成果報告会の開催 平成29年6月29日 於:岡山市勤労者福祉センター 参加者:95名(連携市町の職員4名を含む)  ・各市町の協働提案事業について情報の共有を図るとともに、制度の改善等につなげるためのアンケート調査を実施した。		・官民協働事例と協働推進施策についての調査をもとに担当会議で情報交換を行い、各市町の課題を整理する。 その上で、次年度以後の交流会(事例報告会・研修会)の開催方法、企画内容、協働事業の広域連携の在り方を検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	官民協働事業交流会の参加者数	—	95人 (平成29年度)	240人(累計) (平成33年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	多様な主体による課題解決マッチング
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町   ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (H29)	今後の課題・方向性
(事業内容) ・ESD・市民協働推進センターが中心となり、多様な主体による課題解決を進めるためのマッチング会(ワークショップ等)の開催  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。  (岡山市の役割) ・岡山市の協働推進コーディネート機関であるESD・市民協働推進センターによる課題や多様な主体の掘り起こしと協働事業化支援 ・課題解決ワークショップの開催 ・ニーズ等のヒアリング実施  (連携市町の役割) ・課題解決ワークショップへの参加 ・課題や多様な主体の掘り起こし ・ニーズ等のヒアリング実施への協力		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:11市町  平成29年度第2回:平成29年10月31日 於:岡山市 参加市町:11市町  ・課題解決ワークショップの開催 6つの課題について、計4回(6日間)開催した。 連携市町からは、第2回、3回、4回の計3日に玉野市が参加  第1回(課題共有) 平成29年8月17日 於:岡山市 第2回(課題共有) 平成29年9月29日 於:岡山市 第3回(課題分析) 平成29年10月27日 於:岡山市 平成29年11月20日 於:岡山市 第4回(課題解決) 平成29年12月18日 於:岡山市 平成29年12月19日 於:岡山市	・解決をはかりたい課題(マッチングテーマ)の募集・提案方法の検討を行う。  ・課題の解決を広域で考える仕組み(方法)の検討を行う。  ・NPO法人、企業、大学等多様な主体の広域での呼びかけ先・呼びかけ方の検討を行う。  ・ESD・市民協働推進センターからのマッチングアドバイザーの派遣等の検討を行う。
KPIの状況	指 標	現状値	目標値
	多様な主体の協働による課題解決のための広域マッチング件数	—	1件 (平成29年度)

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	市民活動ノウハウ移転支援
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町   ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (H29)	今後の課題・方向性
(事業内容) ・市民活動団体の持つ課題解決ノウハウを各自治体で活動する団体へ移転し実施することに対する支援  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。  (岡山市の役割) ・ニーズ調査及び支援制度設計に向けた協議と移転支援事業の実施  (連携市町の役割) ・ニーズ調査への協力及び支援制度設計に向けた協議		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:11市町  平成29年度第2回:平成29年10月31日 於:岡山市 参加市町:11市町  ・外部講師による学習会の開催 日時:平成29年10月31日 内容:ノウハウ移転制度についての意義と方向性について	・市民活動ノウハウの移転先と移転元の自治体の役割分担の検討を行う。  ・市民活動ノウハウ移転支援事業の募集、選考等の方法の検討を行う。  ・支援(助成)対象とする活動内容、対象団体、審査・評価の方法、助成額等の検討を行う。  ・ESD・市民協働推進センター(岡山市)からのアドバイザー派遣等の検討を行う。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値
	市民活動ノウハウ移転件数	—	—

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	地域における協働の仕組みづくりに関する情報交換	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町    ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・地域での課題解決の取組や多様な主体の協働の仕組み等に関する事例報告会(地域協働フォーラム)等の合同開催  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。  (岡山市の役割) ・地域協働フォーラムの開催及び全体調整  (連携市町の役割) ・地域協働フォーラムへの参加又は岡山市との合同開催 ・関係団体等との調整 ・地域協働事例の掘り起こし		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:11市町  平成29年度第2回:平成29年10月31日 於:岡山市 参加市町:11市町  ・地域協働フォーラムの開催 日時:平成29年10月18日 於:岡山市 参加市町:3市町 内容:圏域内の2市町(津山市、久米南町)の事例を含め6件の事例を紹介  ・地域協働の仕組みについての勉強会の開催 平成30年1月10日 於:岡山市 参加市町:8市町 ※内閣府主催「小さな拠点・地域運営組織」ブロック別研修会(中国・四国ブロック)を学習会に位置づけて開催		・事例の共有に加え、地域協働の仕組みについての情報交換を行い課題を整理する。  ・次年度以降のフォーラムの内容、開催地、費用負担等の検討を行う。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	地域協働フォーラムでの地域協働事例の発表数	—	6件 (平成29年度)	25件(累計) (平成33年度)

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	在宅医療・介護の推進	事務事業	地域包括ケアシステム構築推進連携	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・在宅医療・介護に携わる人材育成事業 ・地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催  (見込まれる効果) ・各自治体における地域包括ケアシステムの構築を促進させることができる。 ・在宅医療・介護事業に係る政策立案等に生かすことができる。  (岡山市の役割) ・連携市町、関係団体等への人材育成事業の情報提供 ・勉強会の開催及び参加、担当者会議の開催  (連携市町の役割) ・岡山市、関係団体等への人材育成事業の情報提供 ・勉強会の開催及び参加、担当者会議への参加		①在宅医療・介護に携わる人材育成事業 6回開催 (岡山市主催3回) 平成29年8月30日「第9回岡山市医療連携ネット」 平成29年12月14日「施設看取り研修会」 平成30年2月1日「平成29年度第2回東区地域における多職種意見交換会」 (備前市主催1回) 平成30年3月1日「医療・介護・福祉の顔の見える連携会」 (赤磐市主催2回) 平成29年10月25日・31日「医療・介護関係者のための口腔ケア研修会」 平成30年2月26日「第8回ケアカフェあかいわ」  ②地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 3回実施 第1回:平成29年9月1日 於:岡山市地域ケア総合推進センター多目的ホール 内容:国保データベース(KDB)システムから見える健診・医療・介護データの概要について 第2回:平成29年12月25日 於:川崎医療福祉大学 内容:地域医療・介護データ活用研修(地域の医療費の特徴を把握する) 第3回:平成30年3月8日 於:川崎医療福祉大学 内容:地域医療・介護データ活用研修(地域の介護の特徴を把握する)		①在宅医療・介護に携わる人材育成事業 ・連携各市の職能団体の理解を得るため、協力を依頼する。  ②地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 ・効果的なデータ分析手法を学ぶ勉強会とするため、提携先(川崎学園)と相談し、勉強会の内容・カリキュラムについて精査する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	連携して行う人材育成事業の実施回数	—	6回/年 (平成29年度)	6回/年 (平成29～32年度)

施策	子育て支援の充実	事務事業	保育園等の広域入所	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・広域入所の円滑な実施に向けた仕組みづくり  (見込まれる効果) ・利用者の多様な教育・保育ニーズへの対応ができる。  (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、情報の収集及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の収集		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年8月22日 於:岡山市 参加市町:赤磐市、和気町、久米南町、吉備中央町 内容:新年度募集要項作成前のすりあわせ 平成29年度第2回:平成29年10月26日 於:岡山市 参加市町:赤磐市、和気町、久米南町、吉備中央町 内容:新年度募集前のすりあわせ  ・随時:課題について、電子メール等での検討 利用相談対応が1回で済むように、取り扱いの考え方の統一を図り、広域入所申込における共通様式を作成、H30申込から使用を開始した		・共通様式についての改良を検討する。  ・広域入所ニーズの現状把握を行い、今後の対応について検討する。  ・県の取組と協調しながら全体的に共通した取り扱いが出来るよう、県に対して働きかける。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	利用者の広域入所手続の利便性向上	—	—	手続整理後に設定

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	教育分野における交流の強化	事務事業	学校教育に関する情報共有	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容/見込まれる効果/役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・学校教育における特色ある取組に関する情報の共有  (見込まれる効果) ・学校教育における特色ある取組の広域展開や共通課題の解決につながる。  (岡山市の役割) ・情報の共有、担当者会議の開催  (連携市町の役割) ・情報の共有、担当者会議への参加		・授業研究会の案内を連携中枢都市圏に送付(52件)  ・実務担当者会議の開催 日時:平成29年4月から平成30年3月までの間で、計13回開催 於:岡山市 内容:各市町の教育委員会における特色ある取組の情報共有		・授業研究会等の案内送付のような交流が進みつつある。 今後、さらに案内送付・担当者会議の参加について進めていきたい。 ・新学習指導要領に沿うよう、授業研究会の内容の充実を図る。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	情報共有した特色ある取組件数	—	52件/年 (平成29年度)	50件/年 (平成29～33年度)
	担当者会議の回数	—	13回/年 (平成29年度)	10回/年 (平成29～33年度)

施策	教育分野における交流の強化	事務事業	交流学习	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容/見込まれる効果/役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・これまでの実績に基づく、インターネット等を活用した学校間交流活動や統一テーマでの合同学習・交流の実施 ・旭川流域の複数校が参加するプロジェクト学習等の検討  (見込まれる効果) ・持続可能な広域的学校間交流に向けた、学習環境と学習内容の充実につながる。  (岡山市の役割) ・会議の開催、事業実施に向けた情報の収集  (連携市町の役割) ・会議への参加、事業実施に向けた情報の収集		・岡山市と真庭市との協議 日時:平成30年2月1日(木) 於:岡山市 内容:市環境保全課との連携の検討及び交流内容の充実について  ・インターネットを活用した交流学习の実施(岡山市立福渡小学校と真庭市立中和小学校)		・次年度の教育課程の中に、環境教育を位置付け、環境保全課との継続的な連携を図る。  ・学校間交流の具体的な方法について検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	圏域の活性化に向けたスポーツ振興	事務事業	「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」の支援	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・PRポスター掲出及びチラン配置、観戦チケット販売窓口の増設 ・トッププロ選手による出前指導教室の実施 ・「(仮称)岡山デー」のホームゲーム開催  (見込まれる効果) ・圏域内の地域スポーツの発展が期待できる。 ・圏域内の交流人口の増加が期待できる。  (岡山市の役割) ・PR事業の実施及び取りまとめ ・担当者会議の開催  (連携市町の役割) ・PR事業への協力 ・担当者会議への参加		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年4月21日 於:岡山市 平成29年度第2回:平成29年10月20日 於:岡山市 内容:両日ともに、ファジアーノ岡山と岡山シーガルズの支援事業について  ・「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」のPRポスター、チランを連携市町の公共施設で配布(ファジアーノ岡山) 平成29年7月、8月、平成30年3月に実施(岡山シーガルズ) 平成29年10月に実施  ・「ファジアーノ岡山」市民デーへの出展 日時:平成29年6月3日 内容:連携市町の観光パンフレット等配布 総社市による物品販売  ・「岡山シーガルズ」岡山市民デーへの出展 日時:平成30年1月13日 内容:連携市町の観光パンフレット等配布 赤磐市による物品販売		・連携市町で連携しての事業について、他に考えられることを今後も検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	「ファジアーノ岡山」ホームゲーム平均入場者数	8,404人 (平成26年度)	9,471人 (平成29年度)	12,000人 (平成31年度)
	「岡山シーガルズ」ホームゲーム平均入場者数	3,397人 (平成26年度)	1,570人 (平成29年度)	4,500人 (平成31年度)

施策	圏域の活性化に向けたスポーツ振興	事務事業	大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・スポーツ大会や施設等の情報の共有 ・大規模スポーツ大会の誘致  (見込まれる効果) ・圏域内の地域スポーツの発展が期待できる。 ・圏域内外の交流人口の増加が期待できる。 ・経済効果が期待できる。  (岡山市の役割) ・大会誘致に向けた事業の実施及び取りまとめ ・担当者会議の開催  (連携市町の役割) ・大会誘致に向けた事業への協力 ・担当者会議への参加		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年4月21日 於:岡山市 平成29年度第2回:平成29年10月20日 於:岡山市 内容:両日ともに、大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備方法について協議(共通パンフレット等の作成等)		・大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備方法について引き続き検討を行う。(共通パンフレット等の作成等)  ・連携市町で連携しての事業について、他に考えられることを今後も検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	広域的な農作物被害の減少	事務事業	有害鳥獣対策研究	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町    ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・被害対策に係る情報の共有及び研究  (見込まれる効果) ・有害鳥獣による農作物被害の減少につながる  (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、情報の共有  (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の共有		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年10月30日 於:岡山市 参加市町:総社市、赤磐市、久米南町、 吉備中央町 内容:鳥獣被害対策の現状について	・鳥獣被害対策の現状を踏まえ、広域的な農作物被害の減少のために、各市町が実施している被害対策や先進事例を、参加市町がどう活かしていくかが課題である。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	担当者会議の回数	—	1回/年 (平成29年度)	1回/年 (平成29～33年度)

施策	河川環境保全の推進	事務事業	河川の水質改善と環境保全推進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町    ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・旭川水系の生きもの調査や里山づくり活動などの自然体験・環境保全活動を連携して実施  (見込まれる効果) ・市民の河川環境への意識が高まり、河川の水質改善と河川環境の保全につながる。  (岡山市の役割) ・自然体験行事等の実施、会議の開催  (連携市町の役割) ・自然体験行事等の実施、会議への参加		・自然体験や環境学習を行うエコツアーの実施 岡山市のこども達が、真庭市及び赤磐市に出向き、両市のこども達と共に自然体験や環境学習を行うエコツアーを実施した。  1 環境体験エコツアー 「川の生き物調査 in 真庭」 開催日:平成29年9月2日 会場:真庭市余野地区の目木川 参加者:33名  2 赤磐環境体験バスエコツアー 「水辺の生き物探検隊！」 開催日:平成29年10月15日 会場:エコプラザあかいわ 参加者:34名 (※雨天のため室内学習)	・連携事業の増加に向けて、役割分担や連携方法などの検討を行う。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	連携して行う自然体験行事等の実施回数	—	2回/年 (平成29年度)	10回/年 (平成33年度)



【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	安定したごみ処理の推進	事務事業	ごみ焼却処理相互支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		
(事業内容) ・施設トラブルによる緊急停止時等におけるごみの一時的受入れの実施  (見込まれる効果) ・安定的にごみの焼却処理を行うことができる。  (岡山市の役割) ・ごみの受入れ  (連携市町の役割) ・ごみの受入れ		・赤磐市から岡山市へのごみの受け入れの実施 赤磐市のごみ焼却施設「赤磐市環境センター」の熱交換器腐食により焼却能力が低下による緊急修繕実施のための焼却炉停止によるもの。 期間:平成29年6月9日～平成29年11月17日 ごみ量:747.33t  ・備前市から岡山市へのごみの受け入れの実施 備前市のごみ焼却施設「クリーンセンター備前」の基幹的設備の全面的な改良工事に係る焼却炉の停止によるもの。 期間:平成29年6月15日～平成30年3月31日 ごみ量:2961.18t  ・玉野市から岡山市へのごみの受け入れの実施 玉野市のごみ焼却施設「玉野市東清掃センター」の焼却炉1号炉の主要設備の整備工事に係る1号炉の停止によるもの。 期間:平成29年8月21日～平成29年9月15日 ごみ量:91.80t		
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ごみ処理受入率	100% (平成28年度)	100% (平成29年度)	100% (平成29～33年度)

施策	安定したごみ処理の推進	事務事業	広域ごみ処理施設整備	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		
(事業内容) ・岡山ブロック協議会で策定したごみ処理広域化基本計画に基づく、広域ごみ処理施設の整備及び協議の実施  (見込まれる効果) ・安全で効率的かつ安定的なごみの焼却処理につながる。  (岡山市の役割) ・担当国会議への参加、情報の収集  (連携市町の役割) ・担当国会議への参加、情報の収集		・広域処理施設建設候補地の選定作業を開始  可燃ごみの広域処理施設建設候補地を抽出するため、条件に合う公共用地を、岡山市47箇所、玉野市151箇所、久米南町6箇所リストアップした。 また、各市町の土地所有者等に対しても募集条件を示し、建設候補地を公募した。 (平成29年9月1日～平成29年11月31日) 応募はなかった。  各市町から推薦された204箇所の土地に関し、候補地の選定を開始した。  一次選定にて16箇所へ候補地の絞り込みを行った。		
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	施設稼働	—	—	施設稼働 (平成37年度)

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	御津・建部地域と久米南町を結ぶ地域間路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・両市町のコミュニティバス、デマンドタクシー等の運行ルート見直しによる地域間路線の再構築の検討  (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、久米南町等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		(岡山市) ・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手 ・御津建部コミュニティバスの運行改善について検討を進めた。  (連携市町) ・利用者ニーズを把握するための調査を平成30年度に実施するため、調査項目等について検討を進めた。		(1)地域住民のニーズの把握 (2)具体の運行計画を検討 ・久米南町デマンド交通の岡山市への乗り入れ、御津建部コミバスのルート見直しなど (3)両市町の経費負担ルールの検討が必要(双方向に需要がある場合) ・県の地域公共交通確保維持事業補助金申請の可能性も視野に検討 (4)地域住民、既存公共交通の事業者(タクシー含む)との合意
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	灘崎地域と玉野市を結ぶ地域間路線の構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・玉野市のコミュニティバスと岡山市南区灘崎町迫川地区で導入を検討しているデマンド交通との連携等を視野に入れた地域間路線の構築の検討  (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、玉野市等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手 ・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年7月11日		(1)バス(国道30号)やJR宇野線、タクシー等の既存公共交通とのすみ分け (2)地域住民の利用ニーズの把握 (3)双方にとって悪影響のない運行形態の検討(両市で生活交通の運行形態が異なるため) (4)両市の経費負担ルールの検討が必要(双方向に需要がある場合) (5)地域住民、既存公共交通の事業者(タクシー含む)との合意 ・どういった範囲を対象に合意を得るべきか検討が必要(地域の範囲、構成員など)
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	岡山市内鉄道駅と赤磐市を結ぶ地域間路線の構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・瀬戸駅等の岡山市内鉄道駅と赤磐市民バスを結ぶことによる地域間路線の構築の検討  (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、赤磐市等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		(岡山市) ・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手  (連携市町) ・平成30年度における新たな交通計画の策定に向けて、平成29年度より市内公共交通の現況の把握のための市民アンケートや交通事業者へのヒアリングを実施		(1)既存の公共交通とのすみ分け (2)地域住民の利用ニーズの把握 (3)双方にとって悪影響のない運行形態の模索(両市で生活交通の運行形態が異なるため) (4)両市の経費負担ルールの検討が必要(双方向に需要がある場合) (5)地域住民、既存公共交通の事業者との合意 ーどういった範囲を対象に合意を得るべきか検討が必要(地域の範囲、構成員など)
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	JRの利用促進と駅機能強化	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・パーク&ライドの利用促進 ・JRに対する運行サービスの改善に係る働きかけ ・既存路線の利用促進事業の検討  (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、連携市町等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		(岡山市) ・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手  (連携市町) ・ICOCAの導入に向けて岡山県とJRと協議(玉野市) ・「公共交通利用の日」の制定イベントの実施(津山市)		(1)両市町での連携方策について検討 (2)沿線自治体で連携して働きかけるための体制構築 (3)継続的に利用促進するための体制構築 ー既存の期成会としては、「津山線利用を促進する会」「宇野線利用促進対策協議会」
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	岡山市と吉備中央町のバス路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・バスネットワークの再構築に係る検討 ・バス路線の朝夕の時間帯増便に係る事業者・県への共同要望  (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、吉備中央町等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		(岡山市) ・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手  (連携市町) ・地域公共交通網形成計画を策定		(1)地域住民の利用ニーズの把握が必要 (2)既存公共交通の事業者との調整 (3)運行経費負担ルールの検討が必要(自治体負担を伴い、かつ双方向に需要がある場合) 一県の地域公共交通確保維持事業補助金申請の可能性も視野に検討
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	西大寺地域と瀬戸内市のバス路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・バス路線の再編や増便に係る検討  (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、瀬戸内市等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手  ・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年7月11日		(1)地域住民の利用ニーズの把握が必要 (2)両市町の経費負担ルールの検討が必要 ※双方向に需要があり、行政負担を伴う運行形態の場合
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	岡山空港から宇野港までの直通バスの導入	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input checked="" type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・岡山駅を経由する岡山空港と南部(玉野市)をつなぐ直通便導入の検討  (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、玉野市等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手  ・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年7月11日		(1)観光来訪者の利用ニーズの把握 (2)利用ニーズに基づく運行計画の検討 (3)交通事業者との調整
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	備前市におけるコミュニティサイクルシステムの導入	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input checked="" type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・備前市内の観光拠点駅を中心とするコミュニティサイクルシステム導入に係る検討  (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。  (岡山市の役割) ・岡山市のコミュニティサイクル「ももちゃり」のシステムや運営等に関する情報提供  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、システム導入の検討		・備前市において、導入しない方針を決定したため、事業を実施しないこととした。		/
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	圏域内への移住・定住の促進	事務事業	移住促進連携	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・岡山市移住・定住支援協議会を活用した共同取組の実施 ・移住相談会(東京)の共同実施 ・移住先下見ツアーの共同実施 ・東京へのサテライト移住相談窓口の共同設置の研究  (見込まれる効果) ・圏域への移住人口の増加につながる。 ・圏域の知名度を向上させることにつながる。  (岡山市の役割) ・相談会、下見ツアー等の実施及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・相談会、下見ツアー等の実施		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年9月15日 於:岡山市役所 参加市町:赤磐市を除く連携市町 ・移住相談会の開催 H29.5.21開催 於:東京交通会館 来場者数:62組94名 参加市町:真庭市と早島町を除く連携市町 H29.9.9開催 於:東京交通会館 来場者数:100組161名 参加市町:津山市、玉野市、総社市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、早島町、吉備中央町 H30.1.13開催 於:東京交通会館 来場者数:55組73名 参加市町:津山市、玉野市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、美咲町、吉備中央町 ・移住下見ツアーの開催 H29.7.29~30 岡山市、赤磐市、和気町 6組20名参加 H29.8.19~20 岡山市、備前市、瀬戸内市 8組19名参加 H29.10.14~15 岡山市、吉備中央町 6組17名参加 ・フリーペーパー「GYOSANおかやま」の発行 平成29年5月発行 1,500部 ・ウェブサイト「GYOSANおかやま」の開設 平成29年9月 ・東京での移住相談窓口「おかやまぐらし移住の窓口」開設 平成29年10月2日 全市町参加 パソナ本社ビル3階地方創生オフィスフロア		・各市町と協議を十分に行い、移住・定住の促進に効果的な新規事業を検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内市町の5年間の転入超過者数	663人(累計) (平成23~27年度)	▲1,518人(累計) (平成28~29年度)	700人(累計) (平成28~32年度)

施策	公共施設の最適化	事務事業	公共施設の質・量の適正化に向けた仕組み構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 ■玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 ■備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 ★赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 ■久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・公共施設最適化研究会での圏域内施設の状況の見える化  (見込まれる効果) ・公共施設の質・量の適正化につながる。 ・公共施設の維持管理経費の縮減が期待できる。  (岡山市の役割) ・公共施設最適化研究会の開催  (連携市町の役割) ・研究会への参加		・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催 平成29年度第1回:平成30年1月24日 於:岡山市役所 参加市町:玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、久米南町、美咲町、吉備中央町 ※公共施設の相互利用の仕組み構築事業と併せて開催		・公共施設の質・量の適正化に向けた共通の目標設定は困難であり、相互利用に重点を置く。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内施設状況の把握	-	-	公表 (平成31年度)

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	公共施設の最適化	事務事業	公共施設の相互利用の仕組み構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・公共施設最適化研究会での公共施設の相互利用の仕組みの構築  (見込まれる効果) ・公共施設の利便性向上による利用促進につながる。  (岡山市の役割) ・公共施設最適化研究会の開催  (連携市町の役割) ・研究会への参加		・連携市町間において、公の施設の利用に際し当該住民について優先的取扱いをしている施設の現状調査を実施  ・子どもを対象とした公の施設の相互利用に向けた仕組みの研究  ・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催 平成29年度第1回:平成30年1月24日 於:岡山市役所 参加市町:玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、久米南町、美咲町、吉備中央町 ※公共施設の質・量の適正化に向けた仕組み構築事業と併せて開催	・公共施設の相互利用について、事業の具体化を検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

施策	公共施設の最適化	事務事業	図書館相互利用	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・関係市町住民への図書館資料の貸出等のサービス提供  (見込まれる効果) ・図書館の利便性向上による利用促進につながる。  (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、利用実績等のとりまとめ ・相互利用による貸出等の実施、調整及び広報  (連携市町の役割) ・担当者会議への参加 ・相互利用による貸出等の実施及び広報		・担当者会議の開催 平成29年度第1回:平成29年5月24日 於:岡山市 参加市町:玉野市、備前市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、吉備中央町 内容:実施スケジュールの検討、実施内容、広報等について確認  平成29年度第2回:平成29年9月13日 於:岡山市 参加市町:玉野市、備前市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、吉備中央町、美咲町 内容:各自自治体実施内容・広報の確認、来年度以降の事業内容・予算等について検討  ・広報活動の実施 報道機関への情報提供及び市民等への案内配布、掲示等開始(平成29年9月20日)  ・平成29年11月1日から相互貸出しを開始した。	・今後相互返却を予定しているが、運送コストの増大が見込まれるため、調整が必要である。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	住民一人あたりの年間貸出冊数	5.9冊 (平成27年度)	6.0冊 (平成29年度)	6.0冊 (平成33年度)

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	圏域内市町の職員の育成	事務事業	人事交流・育成	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ★総社市 □備前市 ■瀬戸内市 ★赤磐市 □真庭市 ■和気町 □早島町 □久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(H29)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・職員派遣(相互交流等)の実施 ・職員研修による交流  (見込まれる効果) ・職員の資質の向上につながる。  (岡山市の役割) ・人事交流に関する連携市町との個別協議 ・職員研修の実施  (連携市町の役割) ・人事交流に関する岡山市との協議 ・職員研修への参加		・圏域内市町の職員派遣(相互交流)の実施  瀬戸内市、赤磐市、吉備中央町へ職員を派遣(平成29年4月より)  ・圏域内市町職員を対象とした職員研修の実施 A:創造性開発研修(H29.8.29実施・26名) B:情報の見える化研修(H29.9.5実施・26名) C:クレーム対応力強化研修(H29.9.20実施・20名) D:プレゼンテーション研修(H29.9.27実施・18名) E:公共マーケティング研修(H29.11.29実施・18名)	今後も目標値達成を維持できるよう、圏域内市町への研修参加の呼びかけを継続する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内市町職員を対象とする研修実施回数	-	5回/年 (平成29年度)	5回/年 (平成29～33年度)